

信州・信濃町の

特別栽培米

堆肥による土づくり
 環境と人にやさしい
 農業を
 めざして
 こだわりの米づくり
 取り組みをしています



信濃町は長野県の北部に位置し、西に立ち姿の
 美しさから「信濃富士」の別名を持つ黒姫山があり、
 北に妙高山、南に飯綱山、戸隠山、東に斑尾山の
 北信五岳に囲まれた、風光明媚な高原盆地地帯です。



信濃町



お問い合わせ
 信濃町水田農業推進協議会
 TEL(026)255-3113
 FAX(026)255-4470

E-mail. nourin@town.shinanomachi.nagano.jp



トマト



大豆



とうもろこし



そば

信濃町の特別栽培米

情熱とこだわりでつくる



安心と安全

特別栽培米

環境保全

知恵・手間・観察する目

「米」という文字には実るまで八十八の手間がかかるという意味があるそうです。約5ヶ月間自然の恵みや人の手をかけて大切に育てられています。

特別栽培米とは

お米の栽培過程で使用する農薬と化学肥料の使用を一般的な栽培方法と比べて5割以上削減した「人」にも「環境」にもやさしいお米です。

- 農薬の5割削減
- +
- 化学肥料の5割削減
- +
- 堆肥(有機肥料)の使用
- ||
- 信濃町の特別栽培米



環境と人にやさしい農業

タニシやイナゴがいて、カエルが鳴き、トンボやホタルが舞う、そのような環境を守ることが大切です。豊かな水と肥沃な土壌こそが滋味溢れる作物を育むという考えに立ち、私達は環境と人にやさしい農業に取り組んでいます。

安全・安心

信濃町の特別栽培米は長野県の、「環境にやさしい農産物表示認証」により認証を受けています。栽培は除草剤1~2剤、殺菌殺虫剤を1剤とし病虫害の発生状況により+1剤の使用にとどめ、また地元の酪農による堆肥を活用、土壌の肥沃化を行っています。

知恵・手間・観察する目

しかし農薬や化学肥料を減らすと、どうしても病虫害の被害を受けやすくなり、収穫量が減ったり、品質が下がったりしやすくなります。より良く、おいしい作物をつくるため私達は「観察する目」を持ち、「知恵」「手間」を惜しまず、生産を進めています。

- 種子消毒 化学合成農薬は使わず、微生物や温湯による消毒です。
- 雑草防除 除草剤を減らし 除草機や、人の手で除草しています。
- 肥料 化学肥料の使用を控え 堆肥で土壌づくり。

安全・安心であること
環境にやさしい農業であること
そのために私達は手間を惜しみません



あるものを工夫して使う。それが私たち産地の考え。

肥沃な土づくりは農業の基本



信濃町は長野県北部有数の酪農地帯であり、町内で生産される完熟堆肥を利用した肥沃な土壌づくりを積極的に行っています。

湧き出る清らかな水 内陸性気候特有の昼夜の温度差 恵まれた自然環境と豊かな大地

信濃町では 米 そば 大豆 とうもろこし トマト ルバーブ ブルーベリーなどを作っています

〈信濃町の主な作物〉

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
米		田植		開花		収穫		
大豆		種まき		開花			収穫	
そば			種まき		開花		収穫	
トマト		定植	開花			収穫		
とうもろこし		は種		開花		収穫		

有機肥料で土作り